

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-13)

団体名	(特非) 兵庫 S P O 支援センター	代表者名	代表理事 李 貫一
事業名	地域で地域を支える — 「見守る力」を育て、ネットワークを創る —		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
4月～10月	洲本市	30 (3)	事業実施における講師及び連携先との調整
11月11日	県立洲本高校	9 (3)	ゲートキーパー研修「悩みの聴き方講座」 講師：NPO法人ゲートキーパー支援センター 理事長 竹内志津香氏
2月 2日	県立洲本高校	9 (2)	2月12日フューチャーセッション準備 「グラフィックレコード」研修 講師：川原諭 氏
2月12日	S BRICK (洲本市)	48 (25)	フューチャーセッション LIFE IS YOURS (芸術家 増田 薫 × あわじしま高校生) 講師：増田 薫
2月16日	洲本市文化体育館	5 (1)	悩んでいる人の傍にいるあなたへ「寄り添う方講座」

<効果と成果>

今回の事業実施を通じて、地域の多くの人や機関を巻き込み、イベント及びセミナーにおいて大きなインパクトを与え、同事業の目的である地域で地域を支えるネットワークの広がりを形成できた。

- ① 淡路島の3つの高校（県立洲本高校、県立淡路高校、私立蒼開高校）の生徒20人にゲートキーパーの理解とイベントを一緒に創ることができた。高校生の自覚と学びを育てることができた。
- ② 洲本市社会福祉協議会が積極的に参画し、広報や準備だけでなく、同社協が繋がっている19歳のひきこもりの青年をこのイベントに参加させることができた。
- ③ 県立洲本高校卒業生で、洲本市の孤立化に危惧を抱く大学生がパネラーとして参加した。

<今後の展望>

淡路島にゲートキーパーの能力を持った人を増やし、そのプラットフォームとして洲本市に「子ども第3の居場所」を設置していく。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	350,000
自己資金	139,054
合計	489,054

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	人件費	131,800	130,000
	謝金	75,916	75,916
	車両費	106,912	34,084
	その他(旅費交通費、広告宣伝費等)	112,646	110,000
	小 計	427,274	350,000
	間接経費(一般管理費)	61,780	0
	合 計	489,054	350,000